

## (仮称) 那珂川町総合運動公園整備に関する提言書

はじめに

那珂川町議会では、(仮称) 那珂川町総合運動公園整備について、(仮称) 那珂川町総合運動公園検討特別委員会を設置し、先進地視察及び現地調査を行い、検討を行った。

(仮称) 那珂川町総合運動公園は、那珂川町町民体育館南西側に隣接する後野地区の7haを整備する事業である。

本事業はかつてない整備規模であり、本町のスポーツ振興、緑豊かな環境と憩いの場の提供、町民の新しい交流拠点及び災害から町民を守る防災拠点など多くの機能を併せ持ち、本町の発展を図るうえで大きな期待が寄せられていることから、多様な視点から検討を重ねた。

### 1. 調査・検討の経過

平成29年6月16日 (平成29年第2回那珂川町議会定例会)

(仮称) 那珂川町総合運動公園検討特別委員会の設置 (委員6人)

平成29年7月21日

(仮称) 那珂川町総合運動公園検討特別委員会

平成29年8月17日

(仮称) 那珂川町総合運動公園検討特別委員会 行政視察

・福津市総合運動公園なまずの郷

・グローバルアリーナ (宗像市)

平成29年10月5日

(仮称) 那珂川町総合運動公園検討特別委員会 整備予定地 現地調査

平成29年10月19日

(仮称) 那珂川町総合運動公園検討特別委員会

平成29年11月7日

(仮称) 那珂川町総合運動公園検討特別委員会

平成29年11月24日

(仮称) 那珂川町総合運動公園検討特別委員会

## 2. 提言内容

年間を通じて多くの利用者で賑わい、個性豊かで魅力あふれる公園とするため、現在、策定されている基本計画に加え、以下のとおり提言する。

### (1) 憩いの場となるクラブハウス

スポーツ施設の利用者及び団体はもちろん、食事を目的とした来場者の増加を図ること。また、収益性に優れ、来場者に満足いただける適正な規模を整備すること。

- ・四季折々の草花や木々、スポーツ観戦が楽しめる施設整備
- ・地産地消及び健康に配慮した野菜料理など、豊富なメニューの提供

### (2) スポーツ施設の充実

多目的グラウンドの外周を利用した、陸上400mトラック及び観客席を整備すること。

- ・メインスタンドのほか、外周に盛土及び芝生施工による観客席の整備
- ・個人でも気軽にスポーツができる環境の整備

### (3) まちづくりとの調和

現在、整備地と隣接する道善・恵子地区において計画されている新市街地整備事業と整合性がとれた整備をすること。

- ・国道385号からの進入路の整備
- ・景観の良い沿道の整備

スポーツ団体の合宿利用を促進し、宿泊機能を有する既存施設及び今後整備される施設と連携することで、施設相互の利用率及び収益性の向上を図ること。

- ・グリーンピアなかがわキャンプ村及び（仮称）桑河内ふれあい公園（平成30年供用開始予定）との連携によるスポーツ団体合宿の誘致
- ・競技団体の冬季利用促進

(4) 防災拠点としての整備

災害時の避難場所及び広域応援拠点として、停電時の対応や井戸整備など、重要な役割を担える充実した施設を整備すること。

(5) あらゆる世代が魅力を感じる施設整備

高齢者が健康増進のため楽しく利用でき、無理なく運動に親しめる環境を整備すること。

若い世代がスポーツを楽しめる施設整備を検討すること。

まとめ

当該事業については、住民はもとより町内外から老若男女を問わず利用促進を図ることは当然であるが、維持管理費及び将来の改修経費を考慮しつつ、自然と調和しながら施設を維持継続することが望まれる。

また、公園の名称やロゴデザインは、施設に愛着を持ってもらうためにも重要であり、他の自治体の公園にはない独創性に富んだ整備も望まれる。

最後に、これまでの（仮称）那珂川町総合運動公園検討特別委員会における様々な意見及び審議内容を十分に踏まえた施設を整備すること。

平成29年12月22日

那珂川町長 武末茂喜様

那珂川町議会議長 高原隆則